

国際障害者リハビリテーション協会・第6回 汎太平洋会議会告

目 的 汎太平洋地域各国におけるリハビリテーション関係者が一堂に会し、リハビリテーション全分野における諸問題について、各種の情報及び経験の交換を行って各国のリハビリテーション事業の発展をはかるとともに国際的な討議によって国際理解と親善を深めることを目的とする。

主 催 国際障害者リハビリテーション協会
韓国障害者リハビリテーション協会

会 期 昭和54年4月22日～4月27日

開 催 地 韓国、ソウル

会議主題 自立への関門

公 用 語 会議の公用語は英語で一部同時通訳を行う。

参 加 者 医師、PT、OT、ST、看護婦、ソーシャルワーカー、教師、職業関係者、行政官、障害者、障害児の父兄等

費 用 概算 11 万円 (予定)

団体参加申込は下記へ

日本障害者リハビリテーション協会

(〒 170 東京都豊島区東池袋 3-13-15

Tel. (03) 983-3213)

会 議 内 容

全体会議

1. 障害予防 2. リハビリテーションサービスの向上

3. 障害者の地域への統合化 4. 決議

討 論 会

1. 医学 2. 教育 3. 職業 4. 社会

分 科 会

1. 脳性マヒ 2. 精神薄弱 3. 視力障害

4. 言語障害 5. らい病

6. 産業リハビリテーション (労働災害)

7. 薬物中毒 8. 管理運営

自由論文発表

自由論文は以下のテーマについて参加者に発表の機会があたえられている。発表時間は 12 分。論文発表順位は登録時に渡す最終決定プログラムに記載する。

なお、発表にスライド等を用いる場合は、発表前日までに大会事務局に資料を提出すること。

(発表論文は 1979 年 1 月 31 日に締切られた)。

1. リハビリテーション医学 2. 特殊教育

3. 職業リハビリテーション 4. ソーシャルワーク

5. その他一般

映 画 会

調査研究及びその他一般の映画を募集する。新しい映画が望ましいが、以前に製作されたものでもよい。映画会は 2 日間にわたって開催される予定であるが、応募状況に応じて 3 日間にすることもある。映画の上映時間は 20 分以内で、16mm、オプティカルないしマグネティックサウンドであること。スライドの場合は 35mm とする。

施設見学

身体障害、言語障害、精神障害に関する施設見学を行う。登録時に参加申込みをすること。

第 6 回汎太平洋会議日程表 (4 月 22 日～27 日, 1979 年)

時間	曜日	22 日 (日)	23 日 (月)	24 日 (火)	25 日 (水)	26 日 (木)	27 日 (金)	
9:00 }		登 録	登 録 8:00～9:50	全体会議Ⅱ 「リハビリテ ーションサー ビスの向上	全体会議Ⅲ 「障害者の地 域への統合化」	施 設 見 学	全体会議 「決議」	
10:30			開 会 式 9:30～10:30					
10:30～11:00			休 憩					
11:00 }				全 体 会 議Ⅰ 「障害予防」	討 論 会Ⅱ 「リハビリテ ーションサー ビスの向上	討 論 会Ⅲ 「障害者の地 域への統合化」		'80年憲章
12:30								
12:30～1:30			昼 食					
1:30 }				討 論 会Ⅰ 「障害予防」	分 科 会	分 科 会	自由論文発表 ・リハビリテ ーション医学 ・特殊教育 ・ソーシャルワ ーク ・職業リハビリ テーション ・その他一般	閉 会 式
3:00								
3:00～3:30			休 憩					
3:30 }				分 科 会	分 科 会	分 科 会 (決議)	討 論 会 (決議)	
5:00								
5:20 }				映 画 会	レセプション 6:00	映 画 会		
7:00								
		会 議 前 レセプション 6:00				晩 餐 会		